

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市新津地域学園（体育館・相撲場・弓道場・庭球場）		
管理者名	秋葉区スポーツフィールド運営グループ	指定期間	令和6年（2024年）4月1日 ～ 令和11年（2029年）3月31日
担当課	秋葉区役所地域総務課		
所在地	新潟市秋葉区新津東町2丁目5番6号		
根拠法令	スポーツ基本法		
設置条例	新潟市体育施設条例		
施設概要	敷地面積 33,127.75㎡ 【体育館】 延床面積 763.95㎡ バレーボール1面・バドミントン3面・テニス1面 トイレ・更衣室・倉庫 【相撲場】 延床面積 227.0㎡ 土俵・台所・トイレ・シャワー 【弓道場】 延床面積 526.03㎡ 近的場10人引き・遠的場6人引き ミーティングルーム・トイレ 【庭球場】 面積 2,310.0㎡ 全天候人工芝3面・照明 管理棟・トイレ・駐車場		

施設設置目的
スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
(1)新潟市体育施設条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。
(2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、サービスの向上や平等利用を確保すること。
(3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。
(4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。
(5)個人情報の保護に関する法律、新潟市個人情報の保護に関する法律施行条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。
(6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。
(7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。
(8)指定管理者制度を理解し、実践すること。
(9)本市施策の方向性に沿った自主事業の提案・実施に努めること。

令和6年度

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	広報の充実	・ホームページ等による情報提供更新が月1回以上	ホームページ、Facebookを開設、月1回以上の投稿を継続。	B	
	基準利用者数の達成	・利用者数年間28,400人以上 (但し、天候に考慮し評価する)	36,013人	A	前年度(35,798人)から微増した。
	各種サービス別満足度	・利用者満足度5段階中3以上が90%以上	全て92%以上	B	
	苦情・要望に対する対応	・苦情・要望には7営業日以内に回答 ・苦情対応マニュアル整備	マニュアル整備済み。指定管理対応分については、報告後、事故報告書類提出。	B	
	地域連携・社会貢献活動	・社会貢献活動(地域連携事業)年1回以上実施	・施設内に隣接している放課後児童クラブとさつまいも苗植え準備を実施。 ・不要硬式テニスボールを回収し近隣小学校へ椅子の足のクッションとして再利用するため譲渡	A	施設の特性を活かした事業を実施し、内容も充実していた。
	本市施策に合致したサービス提供	・本市施策に合致した自主事業(スポーツ教室等)を年間1件以上実施	・フロアカーリング教室開催。 ・体力測定2回実施 ・いきいき健康体操	A	施設の特性を活かした事業を実施し、内容も充実していた。
財 務	利用者一人当たりのコスト削減額	・利用者1人当たりコストを全施設で879円以下	797円	B	
	管理運営経費削減への取り組み	・省エネ及び環境に配慮した取組の実施	整備員のマルチスタッフ化により効率的メンテナンスを実施地。	B	
	市の歳入の増加	・施設使用料収入が年間3,224千円以上(但し、免除の状況を考慮し評価する)	3,603千円	B	
業 務	事業計画・事業報告の適切さ	・事業報告が分かりやすく、かつ正確である ・事業報告の締切厳守	締切までに報告書提出。	B	
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	・危機管理マニュアルの職員周知 ・防災訓練年2回以上実施	危機管理マニュアル作成済み。防災訓練年2回実施	B	
	事件・事故発生時の対応の適切さ	・利用者の安全確保のための対応が整理されているか(避難の誘導や蘇生対応等) ・警察や消防への連絡体制が整備されているか ・市の主管課への連絡体制が整備されているか ・事件・事故対応訓練や講習を年1回以上実施	維持管理業務計画通り実施地。	B	
	自己管理システム	・事業報告書において、業務の自己点検と業務への反映についての具体的記載	事故報告書式等整備済み。	B	
	事故防止の取組	・補償を伴う事故発生件数0件	0件	B	
	関係法令の遵守	・個人情報保護、情報公開及びコンプライアンスに関する研修1回以上	マニュアル整備済み。社内研修実施地。	B	
	業務基準書等に定める事項の遵守	・その他業務仕様書等に定める事項の遵守	維持管理業務計画通り実施地。	B	
人 材	配置人員のスキルの習得度	・職員研修を年2回以上実施	地域学園合同研修複数回実施地。社内研修実施地。	B	
	労働基準の充足	・労働関係法令の遵守	法令の遵守。社内研修(コンプライアンス研修等実施地。)	B	

【評価基準】 A:要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている B:要求水準(評価指標)が達成されている C:要求水準(評価指標)が達成されていない ※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れてい

指 定 管 理 者 記 載 欄 (ア ピ ー ル し た い 事 項 ・ 未 達 成 項 目 へ の 改 善 策 等)
利用件数、利用者数、施設使用料は全体的に増加。今年度、予定していた大会・講習会等はおおむね予定通り開催された。コストの目標は達成することができなかったが、今年度は各施設利用件数、利用者数、施設使用料は増加傾向。 利用者からの意見や要望は対応可能な件は迅速な対応を図った。 施設内に隣接している放課後児童クラブと合同でさつまいも苗植え準備を行い、地域貢献を行い体育施設を身近に感じてもらうように活動を行った。 新たな自主事業として体力測定、卓球交流会、健康体操などを実施した。単発的なものが主だったので、通年的なものを実施できるようにしていきたい。 防災イベントを実施し、地域連携・社会貢献活動も実施した。 使用材料見直し等を行い、管理費の圧縮、広告宣伝等を強化し利用者増加を図り、多くのお客さまに体育施設を知っていただくため、情報発信を行う。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)
現地調査日： 令和7年3月31日 利用者数が目標を大幅に達成したこと、施設の特性を活かした地域連携事業が実施されている点は大いに評価できる。 全体としては、おおむね良好な運営であった。 引き続き、利用者ニーズの把握と満足度向上に努めるとともに、利用者のさらなる増加のため情報発信に力を入れる等の積極的な運営を期待する。